

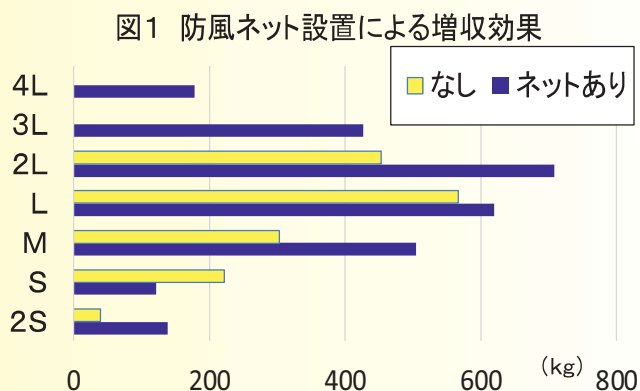
ばれいしょの病害対策について

1 防風ネットやソルゴー等の防風垣設置で、単収向上！！

(1) 防風ネットやソルゴーをその高さの4倍の幅（大体7～8畝毎）で設置すると、風害による損傷が減り、病害の抑制と単収向上につながります（図1）。



防風ネット設置状況



2 土壌や種いもの病原菌を減らす！！

- (1) さとうきびや飼料作物と輪作し、同じほ場では4年に1回程度の作付けとしましょう。
- (2) 排水溝設置やサブソイラーによる心土破碎で、排水性を改善しましょう。
- (3) 夏場に頻繁に耕うんし、土壌表層の病原菌密度を下げましょう。
- (4) 種いもには病原菌が入り込みやすいので、あらかじめ農薬を用いて消毒を実施しましょう。特に、自家種いもを使う場合は消毒を徹底しましょう。

3 定植後は予防散布の徹底を！！

- (1) 農薬の主な効果は予防です。定植後1か月頃、まだ株が小さいうちに1回目の農薬散布を行うことで、株全体に農薬が行き渡り、効果も上がります。
- (2) ドローンを活用する場合は、ドローン散布で登録が取れた薬剤のみ使用しましょう。農薬の詳しい使用基準は、JA等で配布する基準表を参考にしましょう。
- (3) ドローンを用いた薬剤散布ローテーション例

	1回目	2回目	3回目	4回目
散布時期	植付け後30日目 草丈15～20cm	植付け後45日目	植付け後60日目	植付け後75日目
使用農薬	リライアブル フロアブル 16倍 3.2ℓ/10a	プロポーズ 顆粒水和剤 32倍 3.2ℓ/10a	ジマンダイセン 水和剤 8倍 3.2ℓ/10a	ランマンフロアブル 32倍 3.2ℓ/10a